



3月うぶやま天文台星空情報 1

月が金星に接近

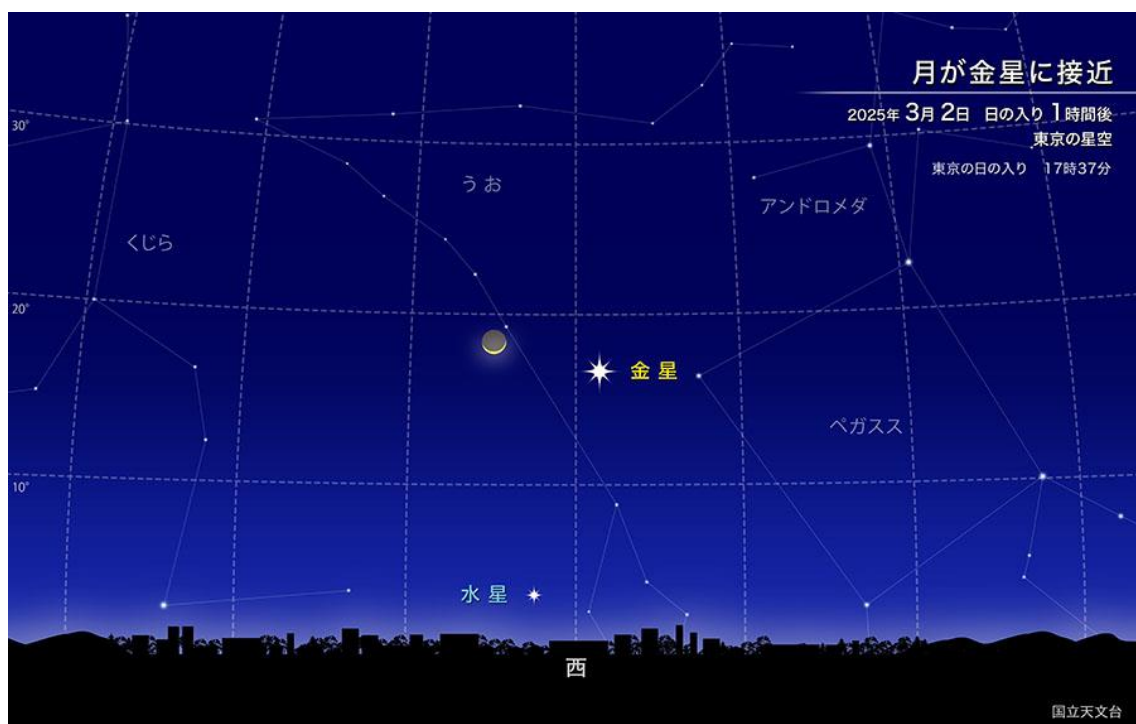


天空が広がるうぶやまの高原は、陽が長くなり、暖かい風が吹き始め、春の訪れを感じさせます。宵の空には冬の星座が見え、それを追いかけるように春の星座が東から昇ってきます。

3月の星空情報の第1弾は、月と金星の接近です。3月2日の日の入り後、西の空に三日月を探してみてください。月より先に、 -4.8 等級で輝く金星が目に入るでしょう。月は、想像していたより細いと感じられる方もいらっしゃるでしょう。繊細な細い月と、明るく輝く金星が並ぶ光景をお楽しみください。

この日、もし望遠鏡で金星を見たら、金星は月と同じような「三日月型」をしています。月も金星も、太陽の光を反射して光って見えているので、地球や太陽との位置関係で光って見える部分が同じような形になるのです。

西の地平線付近の低い所には、 -0.9 等級の水星も見えています。しかし、日の入りから30分後でも水星の高度は 10 度もないため、よほど西の空が開けている場所で、雲もない時でないと水星を見つけるのは難しいでしょう。



月が金星に接近